

2026年

2026年9月7日

北海道地方 8月の天候

札幌管区气象台
気象防災部 予報課

概況

— 高気圧に覆われやすく、かなりの多照とかなりの少雨。 —

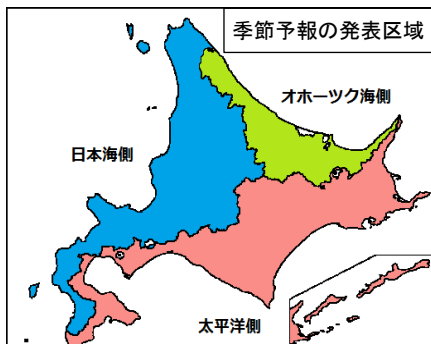
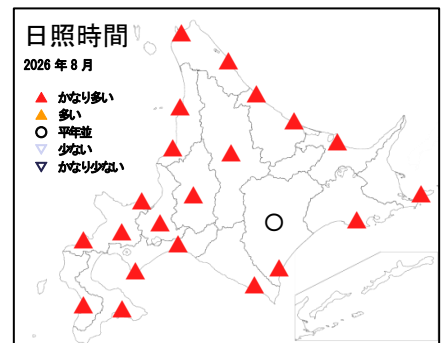
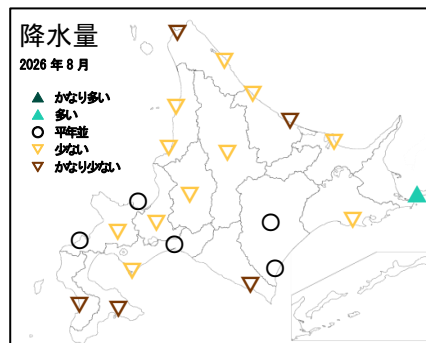
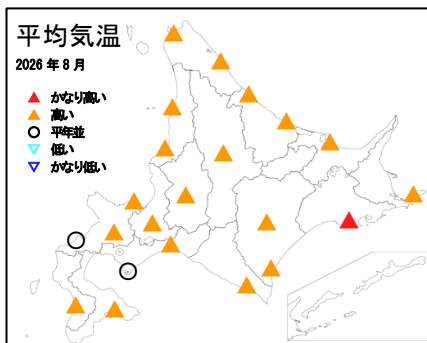
8月は、高気圧に覆われやすく、低気圧や前線の影響を受けにくかった。このため晴れた日が多く、北海道地方の日照時間はかなり多く、降水量はかなり少なかった。特に日本海側の月日照時間の平年比は、1946年の統計開始以降、大きい方から第2位の記録となった。また、偏西風が平年より北を流れ、暖かい空気に覆われやすかったため、気温は高かった。

上旬：高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。このため北海道地方の日照時間はかなり多く、降水量は少なかった。旬日照時間の平年比は、1961年の統計開始以降、大きい方から第1位の記録となった。

中旬：千島の東に位置する高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。このため北海道地方の日照時間はかなり多く、降水量は少なかった。暖かい空気に覆われやすく、また暖かい空気が流れ込む日も多かったため、気温はかなり高かった。

下旬：24日から28日にかけて、低気圧や前線が北海道付近を通過して暖かく湿った空気が流れ込み、28日には釧路地方で線状降水帯が発生するなど、大雨となった日が多かった。このため、北海道地方の降水量は多かった。一方で、高気圧に覆われて晴れた日も多く、日照時間は多かった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.4	+	59	--	150	++
日本海側	+1.3	+	59	-	154	++
オホーツク海側	+1.5	+	53	-	157	++
太平洋側	+1.4	+	63	-	142	++

旬の統計値(地域平均)

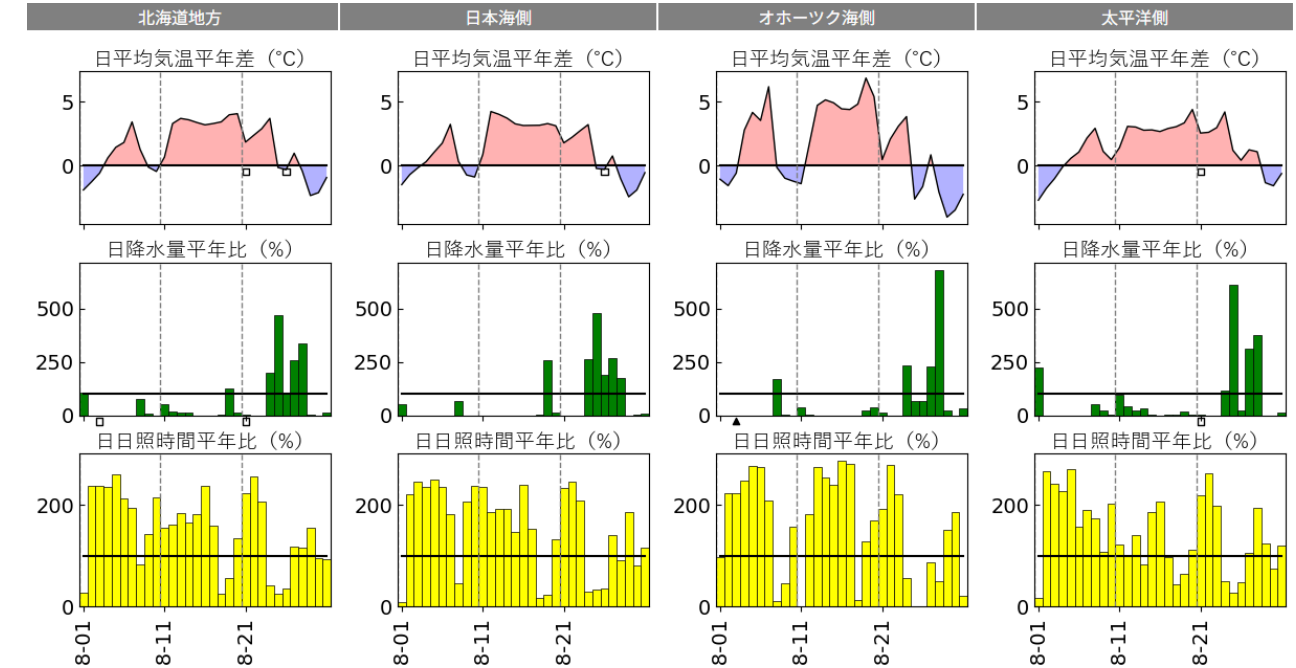
上旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.4	0	19	-	179	++
日本海側	+0.2	0	13	-	180	++
オホーツク海側	+1.1	0	20	-	176	++
太平洋側	+0.2	0	28	-	179	++

中旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+3.3	++	23	-	150	++
日本海側	+3.2	++	29	-	157	++
オホーツク海側	+4.1	++	10	-	193	++
太平洋側	+3.0	++	23	-	120	+

下旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.5	+	126	+	124	+
日本海側	+0.4	0	130	+	128	+
オホーツク海側	-0.6	0	121	+	111	+
太平洋側	+1.1	+	124	0	125	+

注) ・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級
札幌	23.5	+1.2	+	63.5	50	－	258.1	154	++
稚内	21.2	+1.7	+	21.5	17	－－	229.1	152	++
北見枝幸	20.6	+1.5	+	79.5	56	－	212.8	165	++
旭川	22.5	+1.3	+	89.5	59	－	253.9	164	++
留萌	22.2	+1.3	+	87.0	69	－	272.6	156	++
羽幌	22.3)	+1.4	+	72.5	53	－	271.1	156	++
岩見沢	22.4	+1.1	+	120.5	75	－	258.0	162	++
倶知安	21.6	+1.0	+	121.5	79	－	231.2	155	++
小樽	22.9	+1.2	+	89.0	68	0	251.8	150	++
寿都	22.2	+1.0	0	112.5	86	0	246.0	151	++
網走	21.1	+1.5	+	66.5	58	－	237.4	145	++
紋別	20.8	+1.5	+	40.0	33	－－	233.1	161	++
雄武	20.1	+1.3	+	84.5	63	－	215.3	155	++
釧路	20.4	+2.2	++	63.0	44	－	178.7	152	++
根室	19.5	+2.1	+	155.5	118	+	176.8	142	++
帯広	21.4	+1.1	+	108.0	76	0	136.8	109	0
広尾	20.0	+1.4	+	168.5	77	0	178.2	156	++
室蘭	21.6	+1.0	0	76.0	41	－	183.9	127	++
苫小牧	21.5	+1.1	+	160.0	81	0	183.2	150	++
浦河	21.0)	+1.1	+	64.5	40	－－	221.4	163	++
函館	23.4	+1.3	+	42.5	27	－－	197.5	133	++
江差	24.0	+1.4	+	60.5	36	－－	234.8	142	++

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。
・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。
・階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。
・「) 」付きの値は欠測を含む。「] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
8月	月間日照時間(多い)	第1位	岩見沢	258.0 h	162 %	233.2 h (1948)	1947
			倶知安	231.2 h	155 %	226.5 h (1948)	1944
		第2位	羽幌	271.1 h	156 %	302.7 h (1928)	1921
			留萌	272.6 h	156 %	283.2 h (1946)	1943
			小樽	251.8 h	150 %	252.1 h (1979)	1943
			紋別	233.1 h	161 %	250.3 h (1979)	1956
		第3位	北見枝幸	212.8 h	165 %	244.9 h (1979)	1943
			旭川	253.9 h	164 %	279.6 h (1916)	1895
			浦河	221.4 h	163 %	242.2 h (1946)	1927

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課
TEL (011) 676-5025